

貸付金管理システム運用保守委託業務仕様書

第1 基本事項

1 目的

貸付金管理システム（以下「本システム」という。）は、下記に掲げる業務の効率化を図るために構築されたものである。

本システムの適切な保守及び安定的、効率的な運用、また、協同組合指導課及び水産政策課職員による適正な運用・操作の支援について委託するものである。

(1) 農業近代化資金貸付管理分

高知県の農業者等に対し、経営の改善に必要な低利の融資を行うための資金である「農業近代化資金」の利子補給業務の効率化を図るために構築されたもの。

(2) 水産業制度資金貸付管理分

高知県の漁業者等に対し、経営の改善、設備の近代化を支援する「水産業制度資金」の貸付・償還延滞・利子補給等の効率化を図るために構築されたもの。

2 事業概要

別添のとおり

3 委託期間

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

4 システムの概要

(1) システムの構成

ウェブ・サーバー方式による。

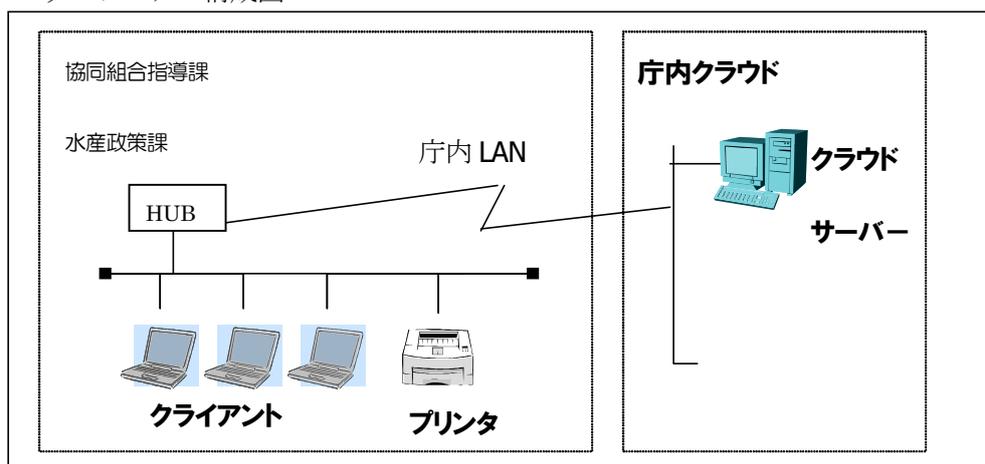
ア クラウドサーバー

・ Windows Server 2019 Standard Edition 64bit (4vCPU/16GB、500GB)

イ クライアントPC

機種	NEC VKL24/X-4
C P U	Intel(R) Core(TM) i3-7100U CPU @ 2.40GHz
メモリ	3.89GB
O S	Windows11Pro
H D	465GB
接続媒体	DVD-Super Multi DL,SD

ウ システム構成図



エ 機能一覧

- ・業務一覧
- ・画面一覧
- ・帳票一覧

(2) システムの利用状況 (農業近代化資金貸付管理分・水産業制度資金貸付管理分合計)

登録件数：約 2,130 件 (融資対象残高のあるもの)

第2 委託業務の対象

委託業務の対象は、庁内クラウドサーバーに格納するソフトウェアとする。

第3 委託業務の体制

受託者（以下「乙」という。）は、運用・保守業務体制について、体制図をもって県（以下「甲」という。）に報告し、承認を得たうえで業務に着手すること。

また、乙はシステム運用、ソフトウェア保守業務の責任者をそれぞれ任命し、体制図と併せて甲に報告すること。

責任者は、システム運用・保守に関するノウハウを有し、協同組合指導課及び水産政策課職員と折衝を行う。

運用・保守業務のサービス時間帯は、令和8年4月1日から令和9年3月31日までの午前8時30分から午後5時15分までとする（土曜日、日曜日、祝日を除く）。

ただし、システム障害において緊急の場合及び保守作業（システム入替え等）を行う場合はこの限りではなく、その都度甲と乙が協議のうえ作業を実施することとする。

第4 委託業務の内容

乙は、次の各項で定める委託業務を、甲の指示により実施するものとし、乙が委託業務を行った場合は、その作業内容を記録し、甲に報告しなければならない。この方法については、甲との協議の上、別途定めるものとする。

また、この業務によりシステムの構成が変更された場合は、ドキュメント類及び構成情報を最新の状態に保つものとする。

1 システム運用業務

(1) システム操作関係業務

ア 協同組合指導課及び水産政策課からの問合せに基づく内容の調査及び回答

(2) システム構成管理業務

乙は、甲の指示に基づき、システム運用業務責任者の管理の下、ソフトウェア保守業務責任者

と調整し、ソフトウェアの改修等に対応して、システムの構成管理を行う。その業務の内容及び手順は甲が別に定める運用手順書によるものとする。

(3) システム障害対応業務

乙は、システム障害又はセキュリティ事案が発生した場合の問題の一次切り分け並びに対応の指示及び甲への報告を行う。その対応手順は、甲が別に定める運用手順書及びセキュリティ実施手順書によるものとする。

(4) システム稼働監視業務

乙は、甲の指示に基づき、システムの稼働監視を行う。その業務の内容及び手順は、甲が別に定める運用手順書によるものとする。

(5) ログ管理業務

乙は、甲の指示に基づき、システムにおけるアクセスログの収集、保存を行う。その業務の内容及び手順は、甲が別に定める運用手順書によるものとする。

(6) システム運用付随業務

乙は、甲からのシステムに関する問合せの対応業務を行う。

2 ソフトウェア保守業務

(1) ソフトウェア改修業務

乙は、甲の指示に基づき、既存のソフトウェアの内容を改修する場合は、甲が別に定める基本設計書、プログラムソースコードを参照のうえ、ソフトウェア改修作業を行う。この改修作業には、動作試験等を含むこととする。

さらに、改修したソフトウェアが動作するシステム環境を整え、納品作業を行い、その結果を成果物とともにシステム運用業務責任者に報告する。

なお、改修については業務ロジックの改修を要しない軽微なもの（画面文字・帳票出力文字の変更等）に限る。

(2) ソフトウェア構成管理

乙は、システムを構成するソフトウェアの設定情報又はプログラム仕様に変更があった場合は、ソフトウェアの構成管理を行う。その業務の内容及び手順は、甲が別に定める運用手順書によるものとする。

(3) バージョンアップ及びパッチ適用業務

乙は、甲の指示に基づき、システムを構成するソフトウェアのバージョンアップ及びパッチ適用を行う場合は、甲が別に定めるプログラム設計書、システム構成情報を参照のうえ、その適用の可否を判断する。ただし、甲の指示がない場合でも、月に1回は適用の可否を判断すること。判断の結果、適用可能と判断した場合は作業を行う。この作業には、動作試験等も含まれるものとする。

さらに、適用したソフトウェアが動作するシステム環境を整え、納品作業を行い、その結果を成果物とともに甲に報告する。

適用不能と判断した場合には、その旨を甲に報告する。

(4) システム復旧業務

乙は、システムに障害が発生した場合は、甲の指示に基づき、甲が別に定める操作説明書、基本設計書及びプログラム仕様書を参照の上、バックアップ情報からシステムの復旧を行い、システム復旧の成功を確認する。その確認後、その結果を甲に報告する。

また、システム復旧が失敗した場合には、更に一世代前のバックアップ情報からシステムの復旧を行い、バックアップ情報が存在しなくなるまでこれを繰り返す。バックアップ情報が存在しなくなった場合は、システム復旧計画とともにその旨を甲に報告する。

(5) 障害等原因調査業務

乙は、甲の指示に基づき、システム障害又はセキュリティ事案発生による障害等原因調査を指示された場合は、甲が別に定める操作説明書及び基本設計書を参照の上、調査を行い、その結果を甲に報告する。

(6) ソフトウェア保守付随業務

ア 問合せ対応

乙は、甲からのシステムに関する問合せの対応業務を行う。

3 クラウド移行対応業務

乙は、甲の指示に基づき、令和7年8月18日付7高デ政第614号デジタル政策課長通知のとおり、庁内クラウド更改に伴う仮想マシンの移行の対応を行う。

第5 委託業務のサービス要件

1 基本要件

本システムのハードウェア及びソフトウェアは、高知県の資産である。また、接続するネットワークは高知県の資産を利用する。

システムの日常的な利用にかかる操作等については、甲の職員が行う。その業務の一部として、システムの保守等の業務を乙に委託する。

委託業務については、別途規定する報告書をもって協同組合指導課及び水産政策課へ報告する。

2 セキュリティ要件

業務執行に当たっては、高知県情報セキュリティポリシーを遵守する。

3 サービスレベル

(1) システム運用業務

ア 品質・性能に関する条件

全てのクライアント端末が同時に本システムに接続しても安定して稼動すること。

イ 信頼性に関する要件

障害発生時には2営業日以内に復旧すること。

ただし、地震等の天災により、著しい被害をこうむった場合はこの限りではない。

第6 委託業務の成果品

1 成果物の内容

乙は、以下の事項を報告書としてまとめ、甲へ報告・提出すること。

- (1) 運用実績報告書（障害実績報告書）
- (2) 障害対応実績報告書（作業完了報告書又はシステム改修業務報告書（システム改修を実施した場合に限る。))（毎月の運用保守実績の工数が把握できること。）
- (3) システム運用作業報告書
- (4) 保守管理における軽微な仕様変更の実績報告書及びソースコード（システム改修を行った場合に限る。）
- (5) 保守管理における軽微な仕様変更を反映した設計図書（システム改修を行った場合に限る。）
- (6) システム保守報告書（点検確認表、アクセスログ報告書）

2 形式等

報告書式については、特に指定しないが、上記第6－1の項目が網羅された様式を乙で準備すること。

また、形式・数量については、3の納品場所毎に紙媒体（A4）で各1部ずつとする。なお、甲が依頼した場合はデータでの提出を行うこと。その場合、電子媒体については、ウイルスチェックを実施しておくこと。

3 納品場所

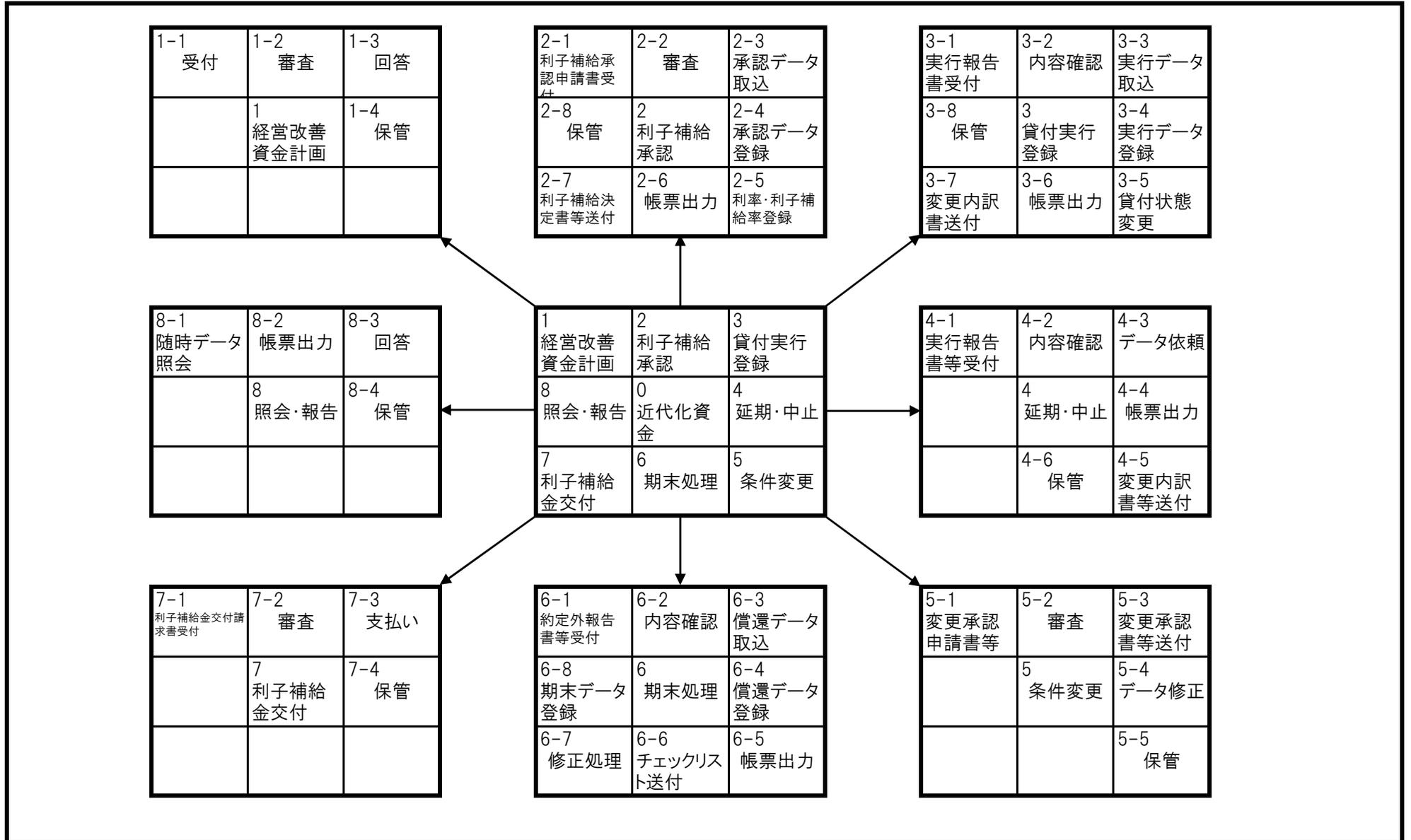
農業近代化資金貸付管理分：高知県協同組合指導課

水産業制度資金貸付管理分：高知県水産政策課

システム名	高知県統合型貸付金管理システム	作成日	2022/5/25
ドキュメント名	基本設計書	修正日	2024/8/16
資料名	農業近代化資金貸付 業務フロー	ページ	

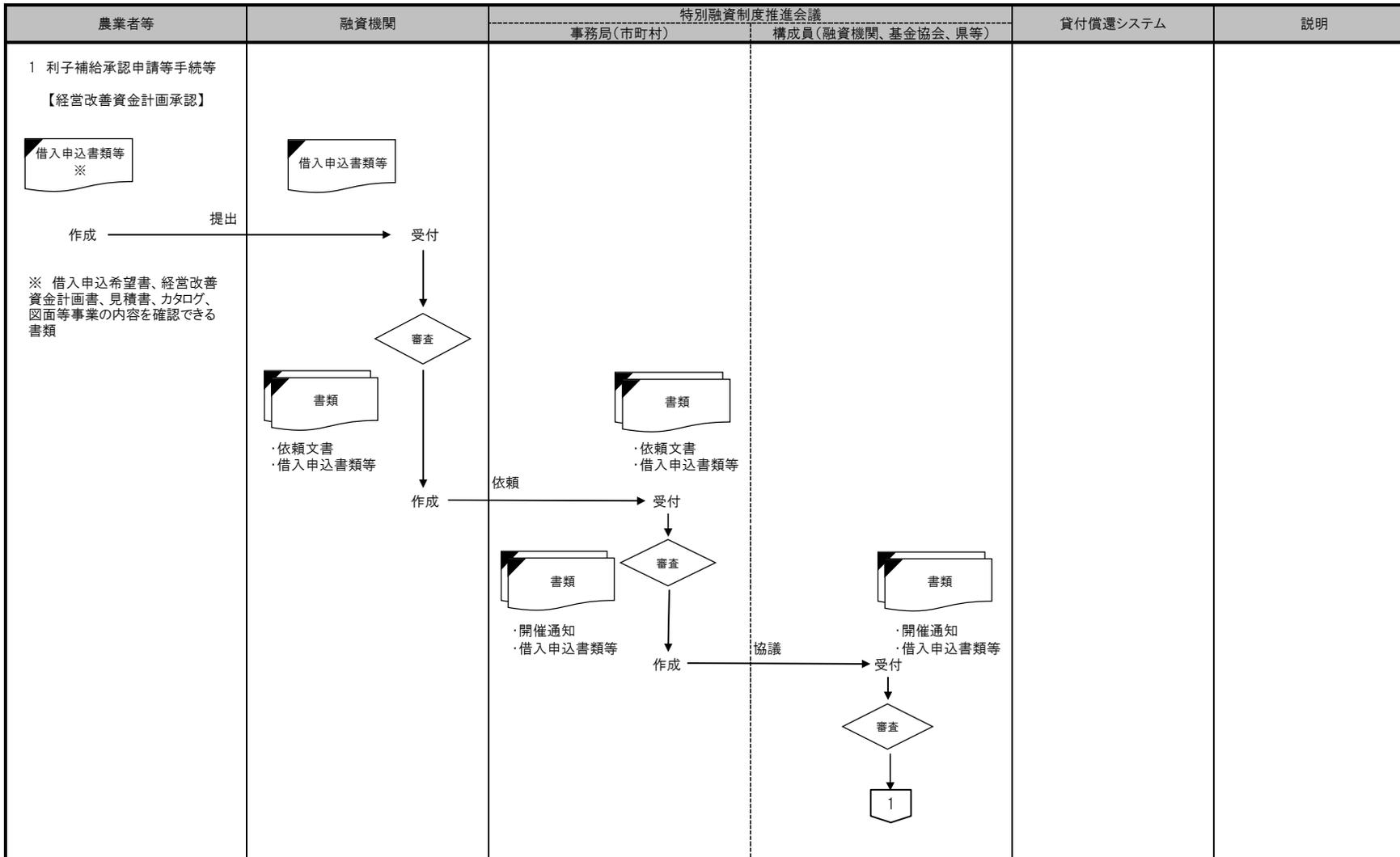
高知県貸付金管理システム
農業近代化資金貸付 業務フロー

システム名	高知県統合型貸付金管理システム	作成日	2022/5/2
ドキュメント名	基本設計書	修正日	2024/8/16
資料名	農業近代化資金貸付 業務フロー	ページ	
処理名			



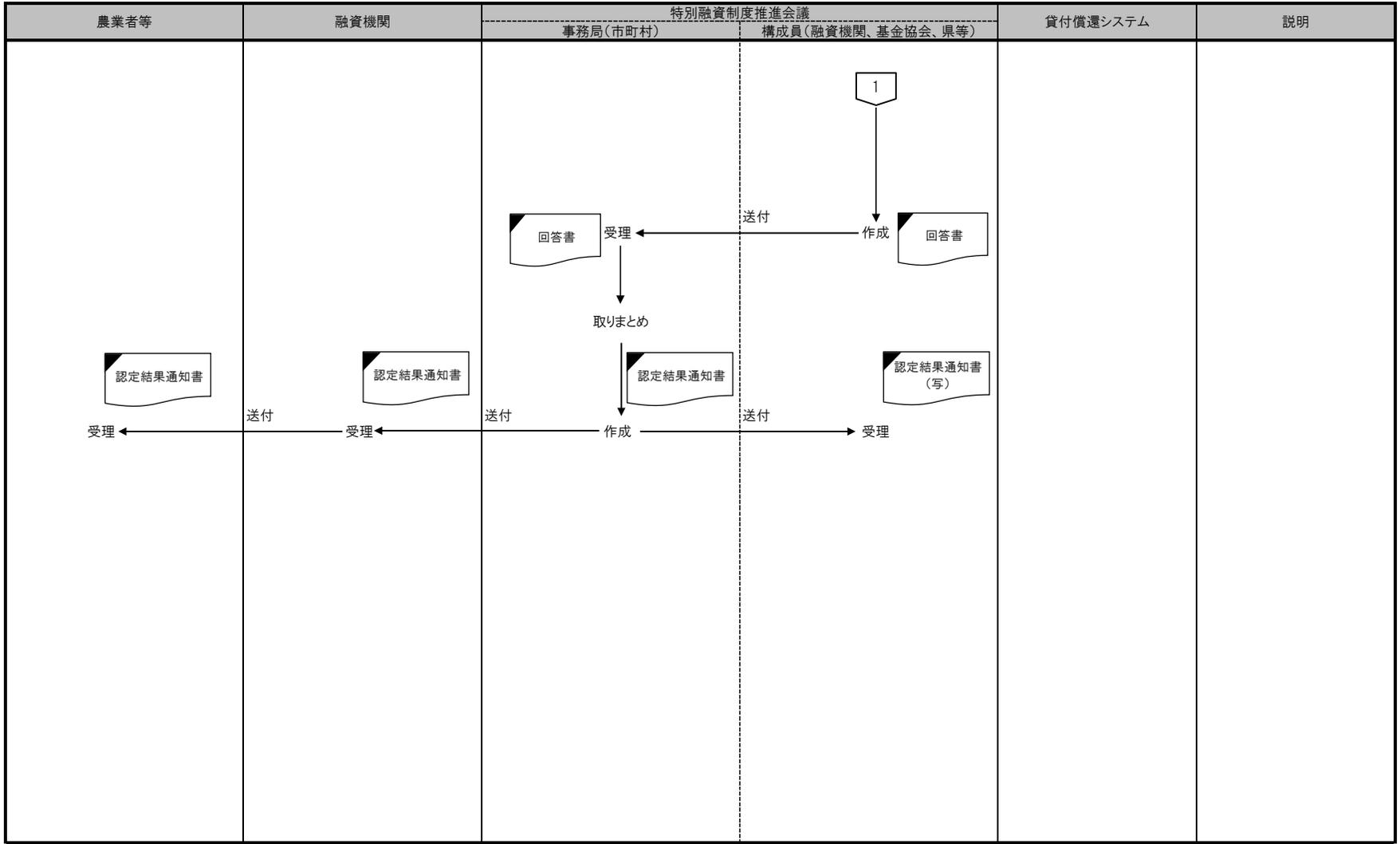
システム名	高知県統合型貸付金管理システム	作成日	
ドキュメント名	基本設計書	修正日	
資料名	農業近代化資金業務フロー	ページ	
処理名	1 利子補給承認申請等手続等		

機能分類



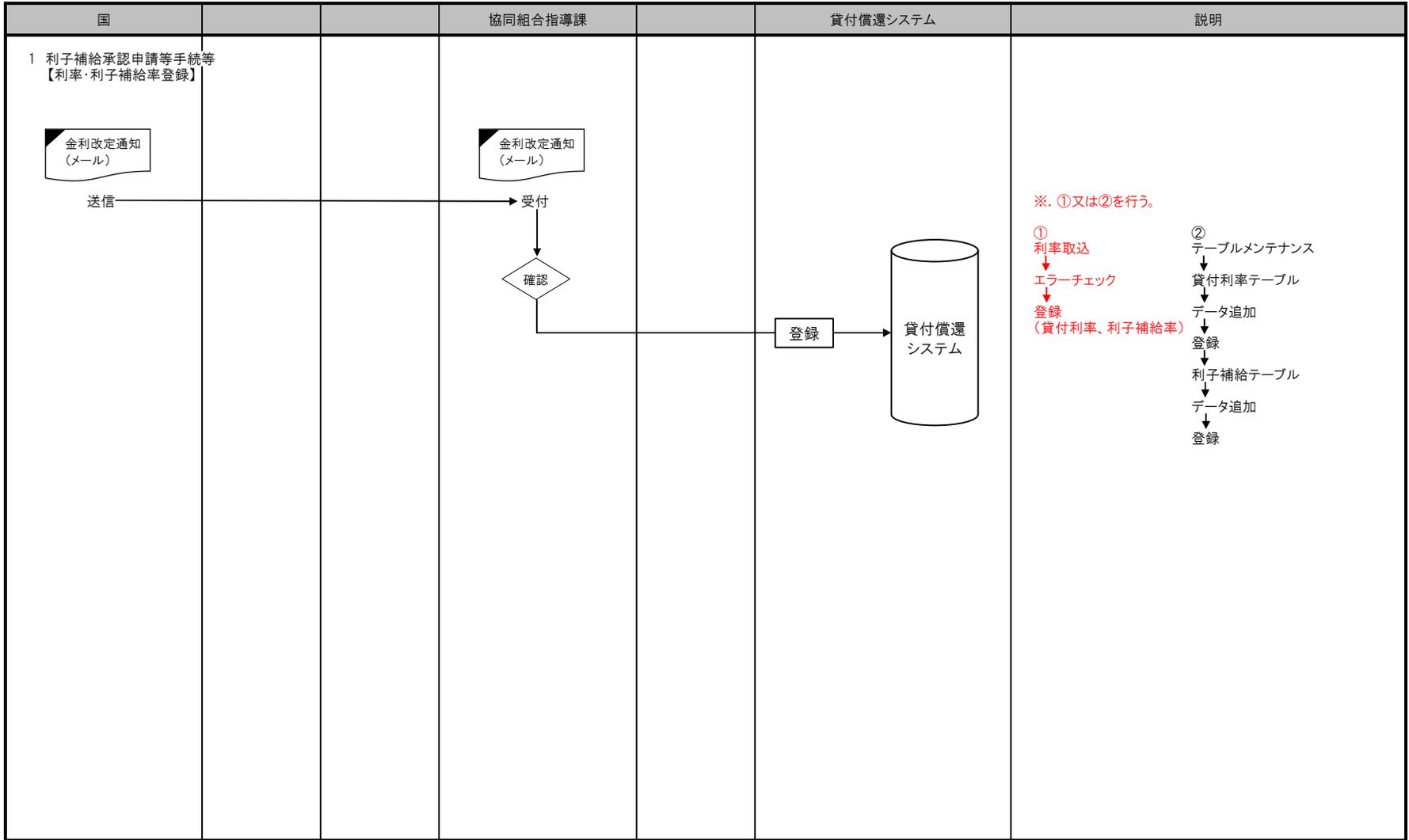
システム名	高知県統合型貸付金管理システム	作成日	
ドキュメント名	基本設計書	修正日	
資料名	農業近代化資金業務フロー	ページ	
処理名	1 利子補給承認申請等手続等		

機能分類



システム名	高知県統合型貸付金管理システム	作成日	
ドキュメント名	基本設計書	修正日	2023/5/9
資料名	農業近代化資金業務フロー	ページ	
処 理 名	1 利子補給承認申請等手続等(利率設定)		

機能分類



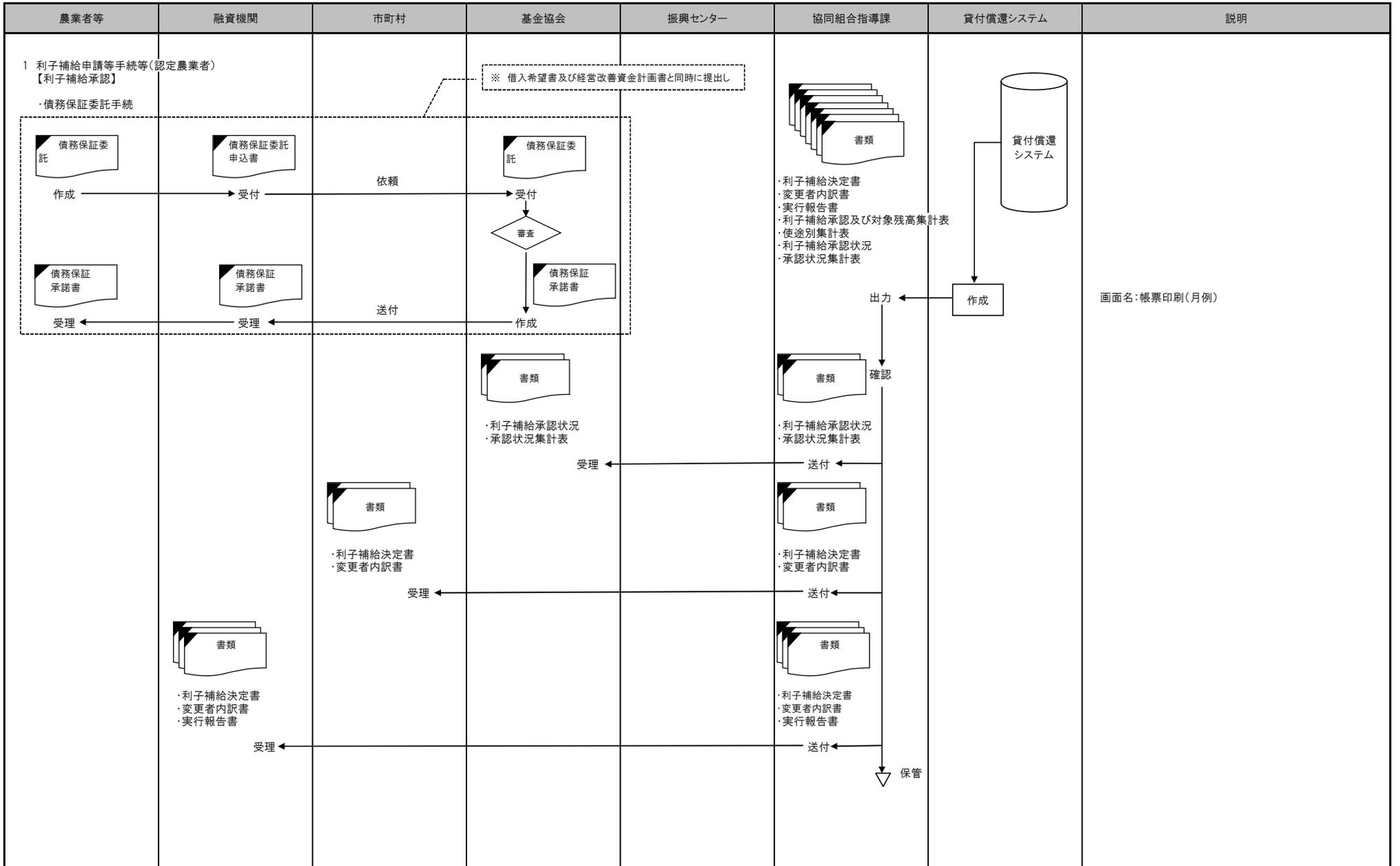
システム名	高知県統合型貸付金管理システム	作成日	2022/5/25
ドキュメント名	基本設計書	修正日	2024/8/16
資料名	農業近代化資金業務フロー	ページ	P. 6/13
処理名	1 利子補給申請等手続等(認定農業者)		

機能分類

農業者等	融資機関	市町村	基金協会	振興センター	協同組合指導課	貸付償還システム	説明
1 利子補給申請等手続等(認定農業者) 【利子補給承認】	書類 ・利子補給承認申請書 ・利子補給承諾書・意見書 ・借入申込書類等 ・データファイル(上記書類) 作成		15日まで提出		書類 ・利子補給承認申請書 ・利子補給承諾書・意見書 ・借入申込書類等 ・データファイル(上記書類) 受付 ↓ 審査 ↓ 新規借入者の調査 借入申込登録 ↓ 受付データファイル (アップロード) ↓ 帳票印刷へ ↓ 承認されなかった 借入申込を変更	貸付償還システム 登録 ↓ 貸付償還システム 登録 ↓ 貸付償還システム	※、審査落ちのデータは存在しない。 画面名:借入者登録(新規の借入者の場合のみ) :借入申込登録(承認申請チェック用) 画面名:データ取込 ・利子補給承認申請書(承認日の登録追加要望) ・貸付実行報告書(貸付実行のフローで登場) データ取り込み ↓ エラーチェック ↓ 登録 ↓ 送付リストの出力(出力要望) (帳票出力(月齢)) 画面名:借入申込登録 (処理状態を却下にする)

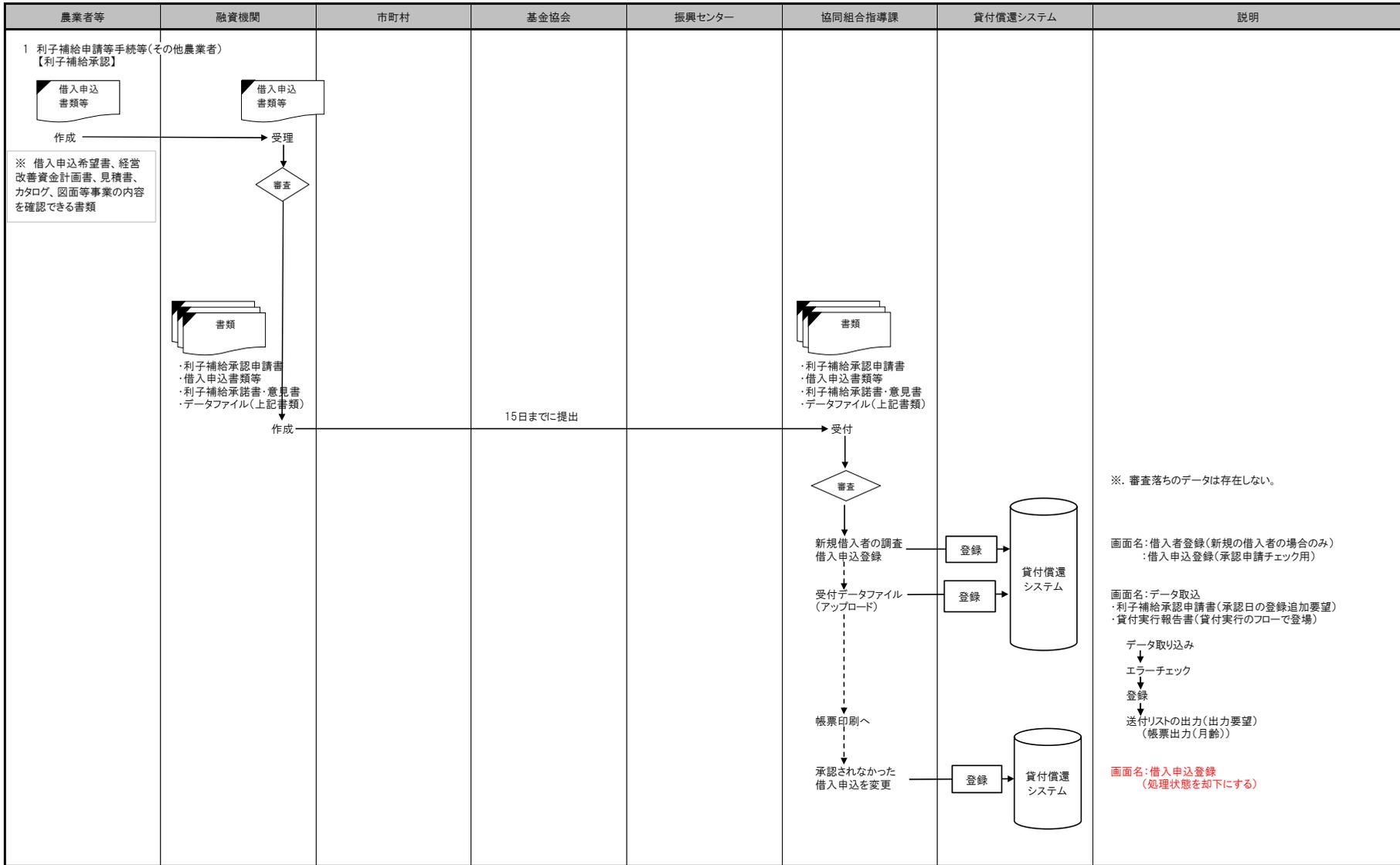
システム名	高知県統合型貸付金管理システム	作成日	2022/5/25
ドキュメント名	基本設計書	修正日	2024/8/16
資料名	農業近代化資金業務フロー	ページ	P. 7/13
処理名	1 利子補給申請等手続等(認定農業者)		

機能分類



システム名	高知県統合型貸付金管理システム	作成日	2022/5/25
ドキュメント名	基本設計書	修正日	2024/8/16
資料名	農業近代化資金業務フロー	ページ	
処理名	1 利子補給申請等手続等(その他農業者)		

機能分類



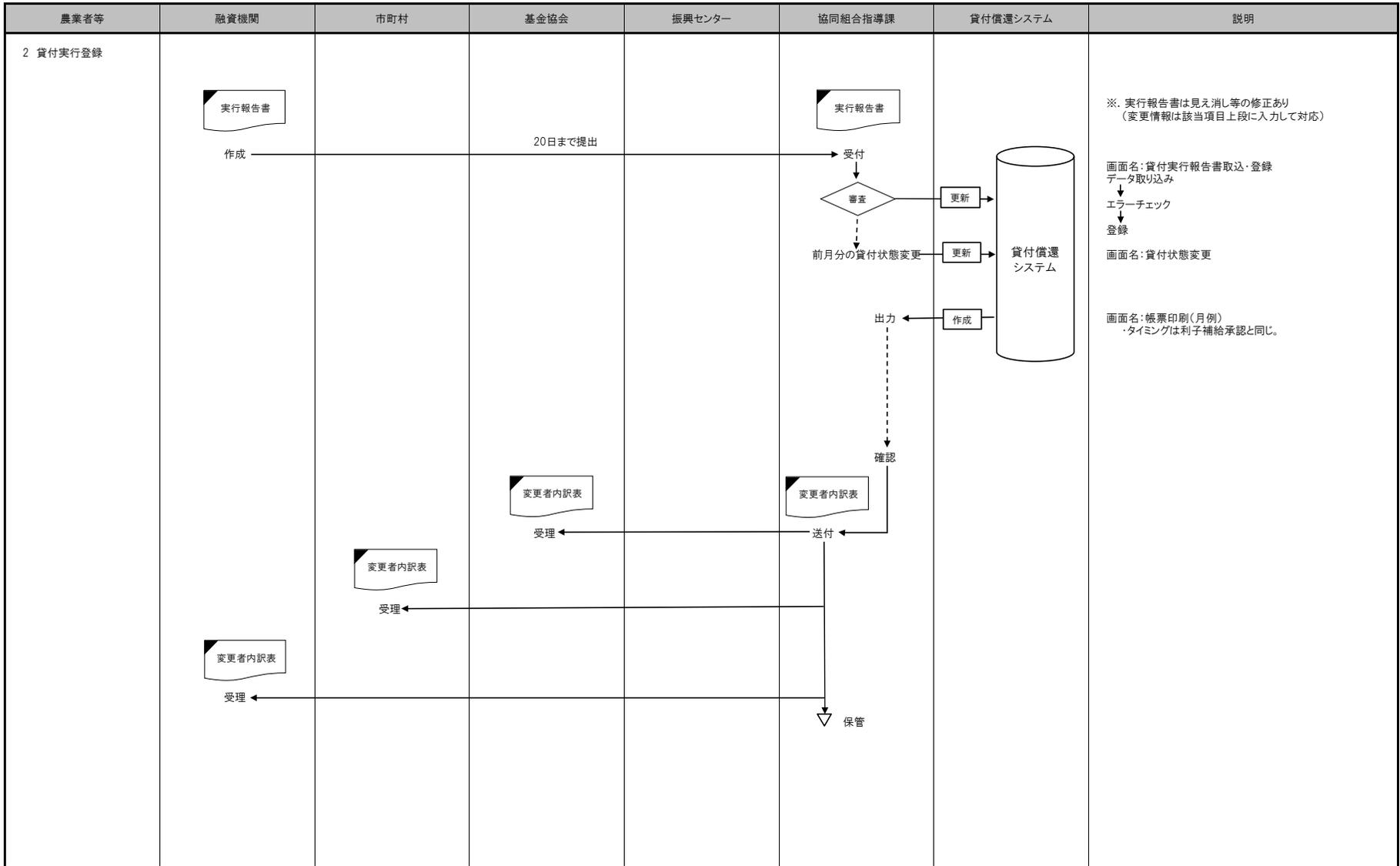
システム名	高知県統合型貸付金管理システム	作成日	2022/5/25
ドキュメント名	基本設計書	修正日	2024/8/16
資料名	農業近代化資金業務フロー	ページ	
処理名	1 利子補給申請等手続等(その他農業者)		

機能分類

農業者等	融資機関	市町村	基金協会	振興センター	協同組合指導課	貸付償還システム	説明
1 利子補給申請等手続等(その他農業者) 【利子補給承認】		書類 ・変更者内訳書 ・利子補給決定書 受理 ←			書類 ・変更者内訳書 ・利子補給決定書 送付 ← 書類 ・実行報告書 ・変更者内訳書 ・利子補給決定書 送付 ← 保管		

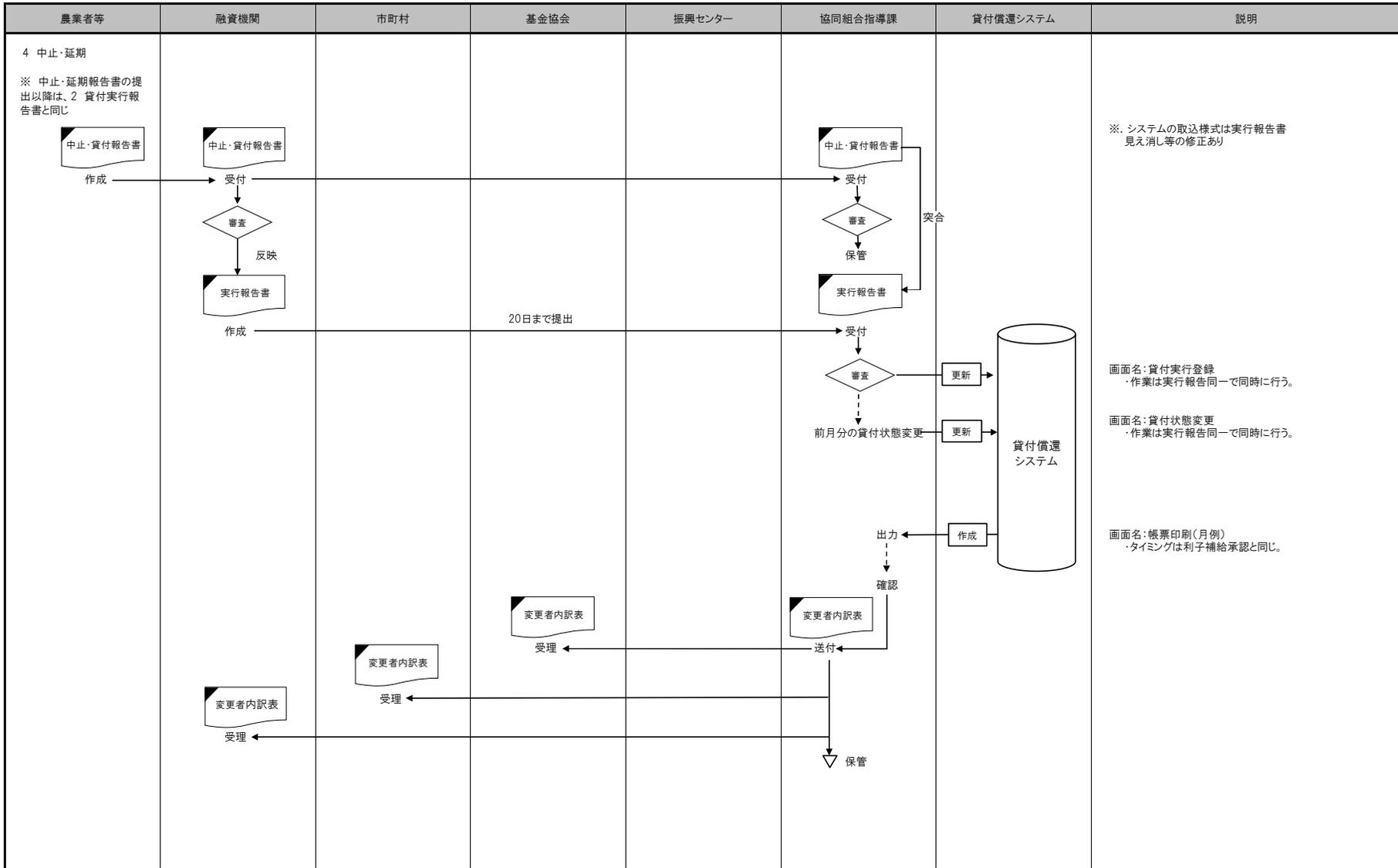
システム名	高知県統合型貸付金管理システム	作成日	
ドキュメント名	基本設計書	修正日	
資料名	農業近代化資金業務フロー	ページ	
処理名	2 貸付実行登録		

機能分類



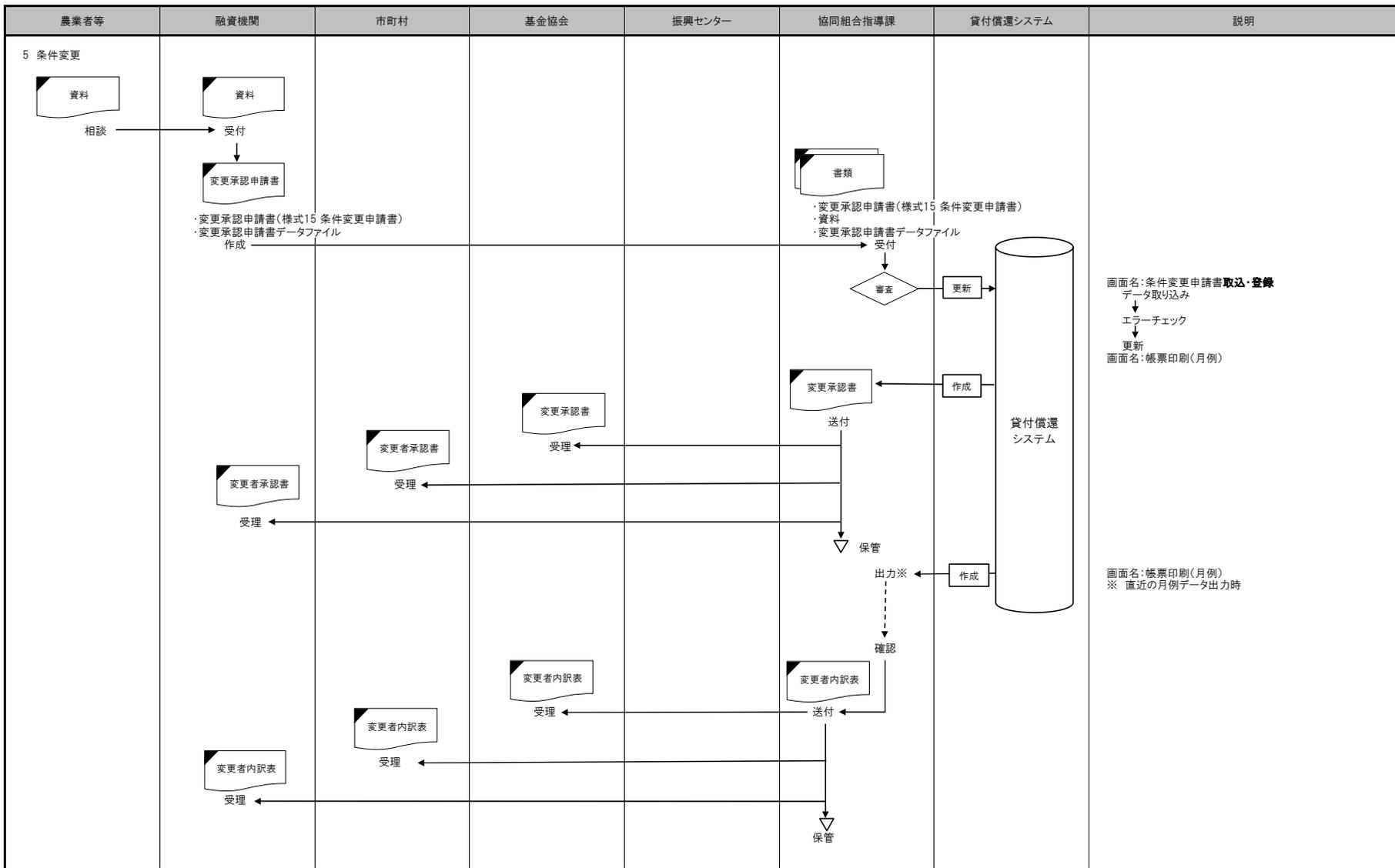
システム名	高知県統合型貸付金管理システム	作成日	
ドキュメント名	基本設計書	修正日	
資料名	農業近代化資金業務フロー	ページ	
処理名	4 中止・延期		

機能分類



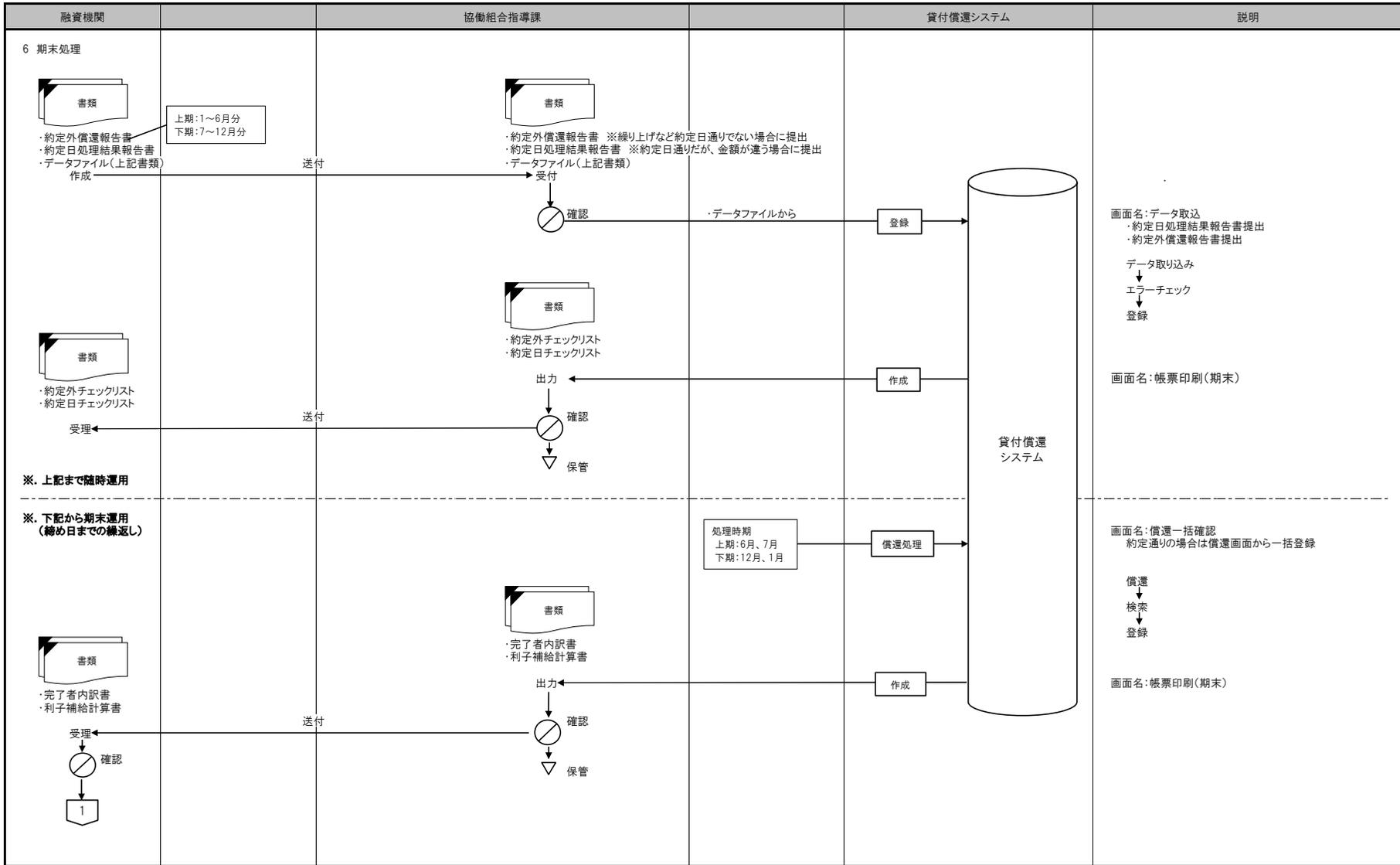
システム名	高知県統合型貸付金管理システム	作成日	
ドキュメント名	基本設計書	修正日	
資料名	農業近代化資金業務フロー	ページ	
処理名	5 条件変更		

機能分類



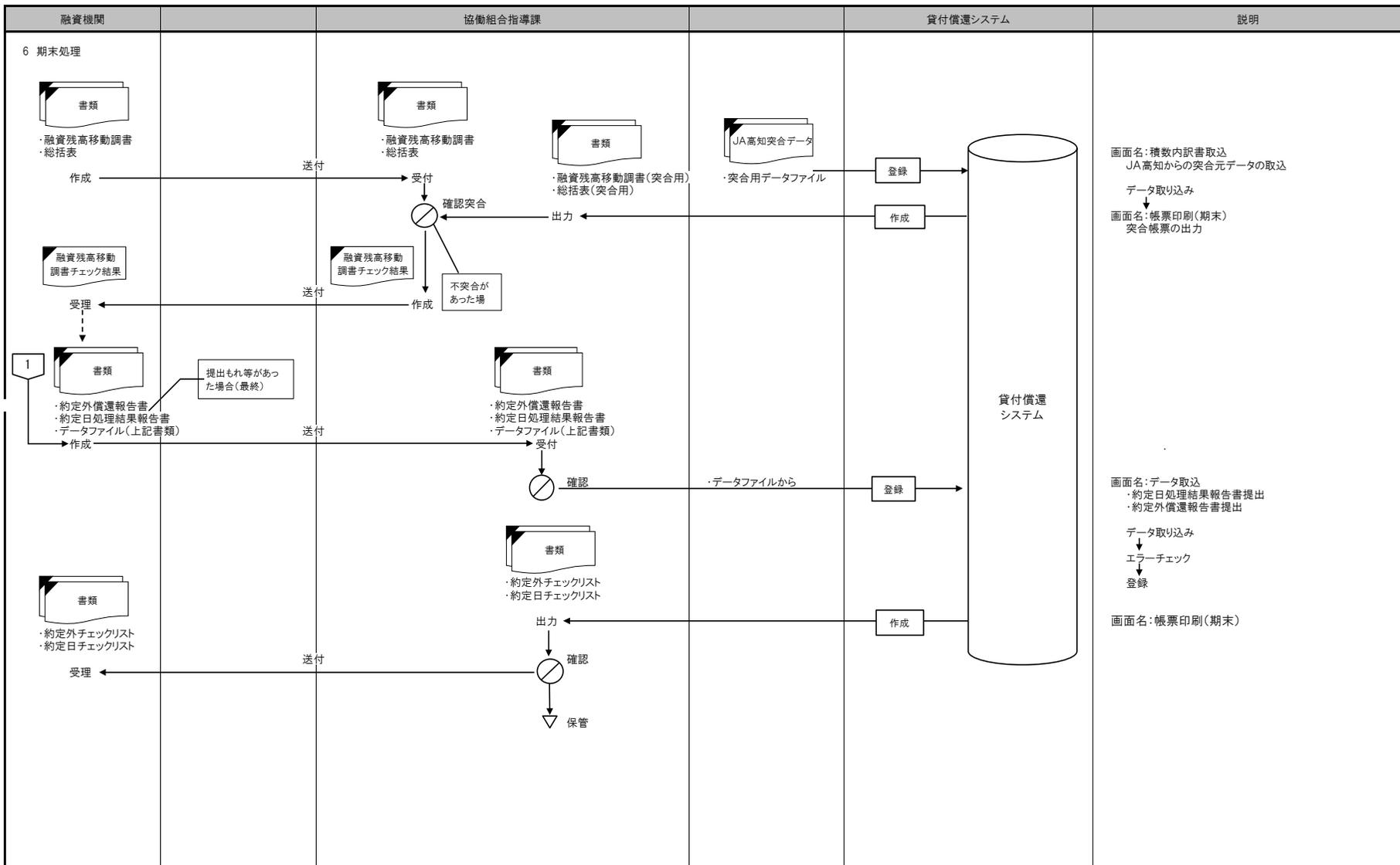
システム名	高知県統合型貸付金管理システム	作成日	
ドキュメント名	基本設計書	修正日	
資料名	農業近代化資金業務フロー	ページ	
処理名	6 期末処理		

機能分類



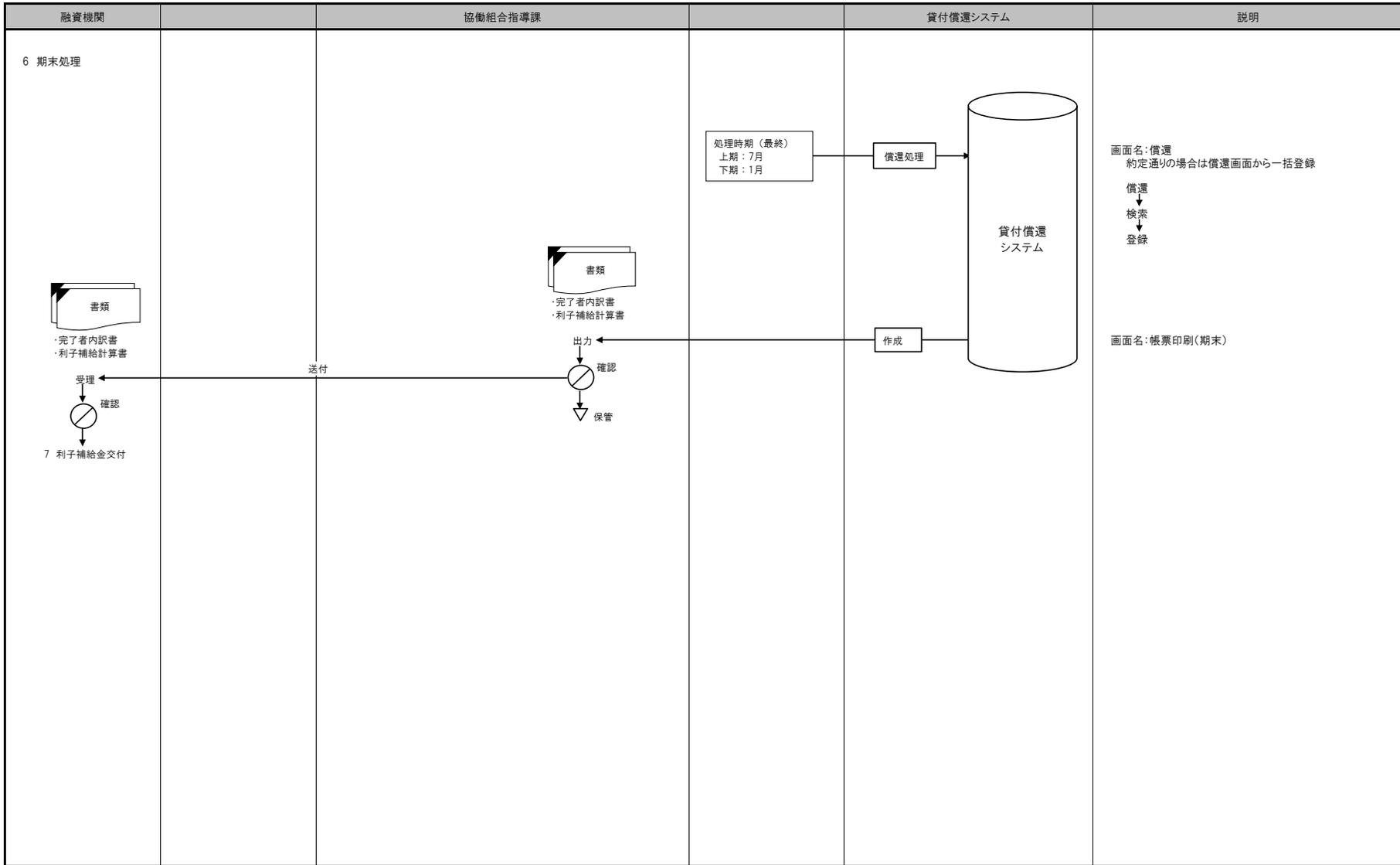
システム名	高知県統合型貸付金管理システム	作成日	
ドキュメント名	基本設計書	修正日	
資料名	農業近代化資金業務フロー	ページ	
処理名	6 期末処理		

機能分類



システム名	高知県統合型貸付金管理システム	作成日	
ドキュメント名	基本設計書	修正日	
資料名	農業近代化資金業務フロー	ページ	
処理名	6 期末処理		

機能分類



システム名	高知県統合型貸付金管理システム	作成日	
ドキュメント名	基本設計書	修正日	
資料名	農業近代化資金業務フロー	ページ	P. 17/18
処理名	7 利子補給金交付		

機能分類

融資機関			協同組合指導課			説明
7 利子補給金交付 6 期末処理から 						※. 財務会計システムより、利子補給金を交付する。
		送付				
					支払	
					受理	

システム名	高知県統合型貸付金管理システム	作成日	
ドキュメント名	基本設計書	修正日	
資料名	農業近代化資金業務フロー	ページ	
処理名	9 その他		

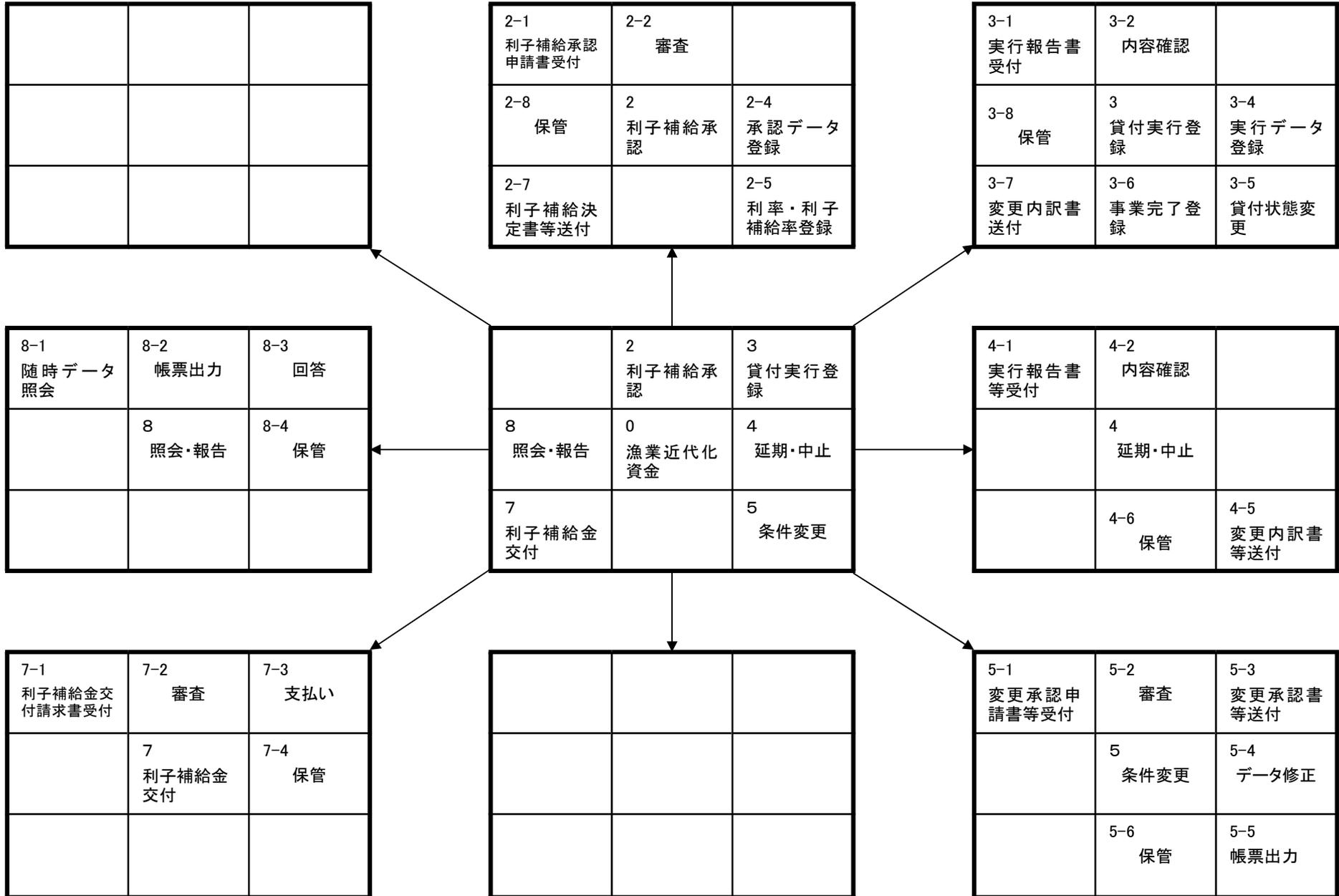
機能分類

農業者等	融資機関	市町村	基金協会	振興センター	協同組合指導課	貸付償還システム	説明
9 その他					<p>書類</p> <ul style="list-style-type: none"> 貸付見込表 実態調査 <p>書類</p> <ul style="list-style-type: none"> 個人別貸出台帳 新規貸付集計表・承認 新規貸付集計表・実行 新規貸付償還見込額表 <p>コード及びその名称の修正</p> <ul style="list-style-type: none"> 融資機関テーブル 資金施設テーブル 経営部門テーブル 資金名テーブル 利子補給テーブル 貸付利率テーブル 	<p>貸付償還システム</p>	<p>画面名: 帳票印刷(随時)</p> <p>画面名: 帳票印刷(年度末)</p> <p>画面名: テーブルメンテナンス</p>

水産業制度資金 事業概要

高知県水産政策課

漁業近代化資金 DMM



国

市町村

漁協

水産政策課

貸付償還システム

2 利子補給承認申請等手続等

【利率・利子補給率登録】

金利改定通知
(メール)

送信

金利改定通知
(メール)

受付

確認

通知

通知

※. システムへの登録は無し

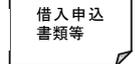
漁業者等	融資機関	市町村	基金協会	水産政策課	貸付償還システム
------	------	-----	------	-------	----------

2 利子補給申請等手続等
【利子補給承認】

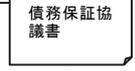
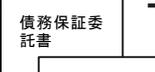
※ 借入申込希望書、見積書、カタログ、図面等事業の内容を確認できる書類
 なお、債務保証を必要とする場合には、漁業信用基金協会あての債務保証委託書1部に、必要な書類と借入申込書の写しを添えて提出



提出

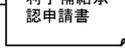


作成



承認

作成



15日まで提出

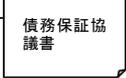
受付



ログイン
↓
借入者情報の登録
↓
利子補給承認情報の登録

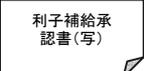


受付

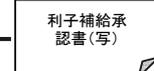


・借入者情報、利子補給承認額、償還期日などをシステムに入力

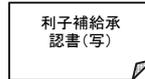
送付



送付

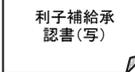


出力



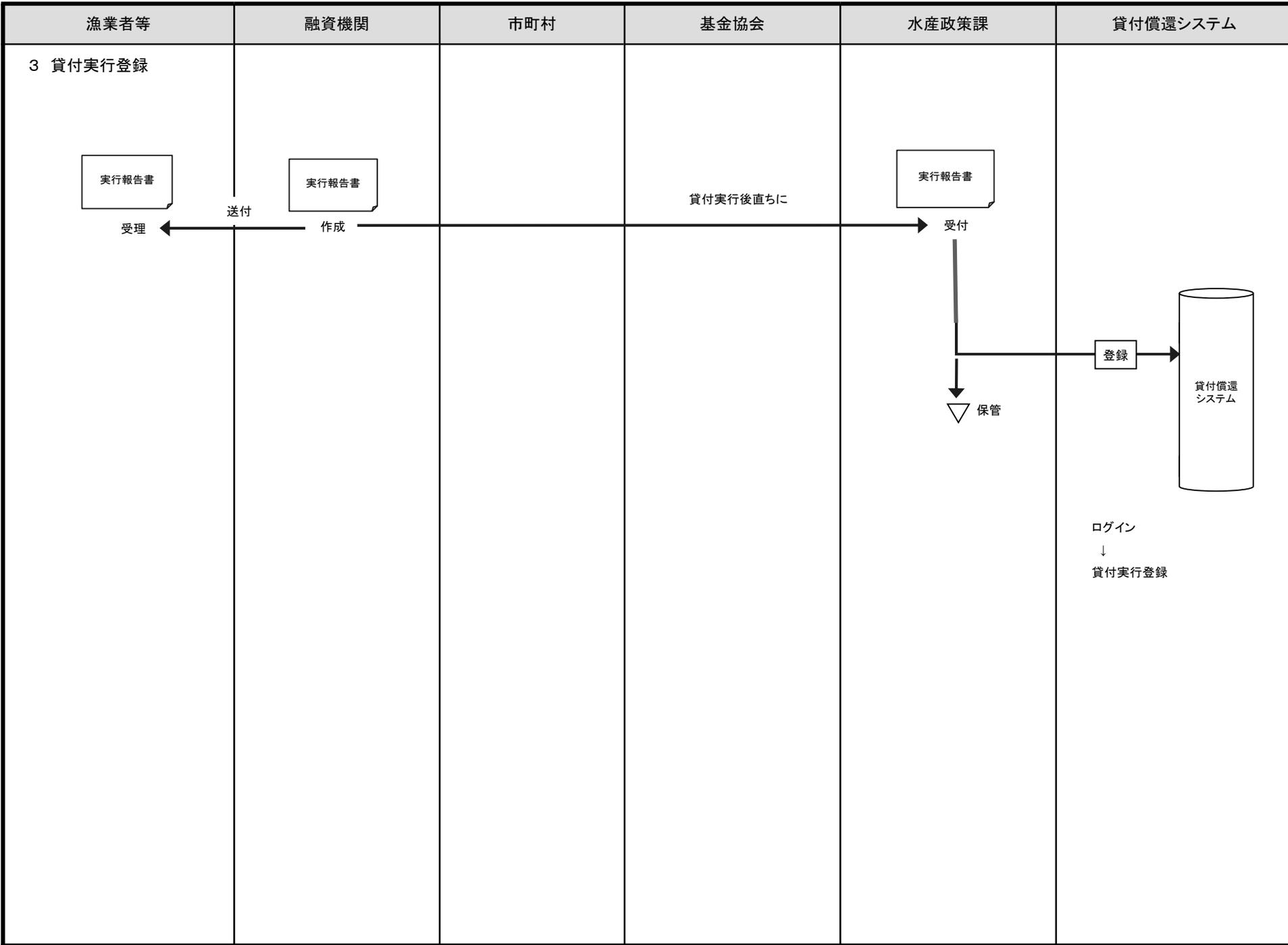
送付

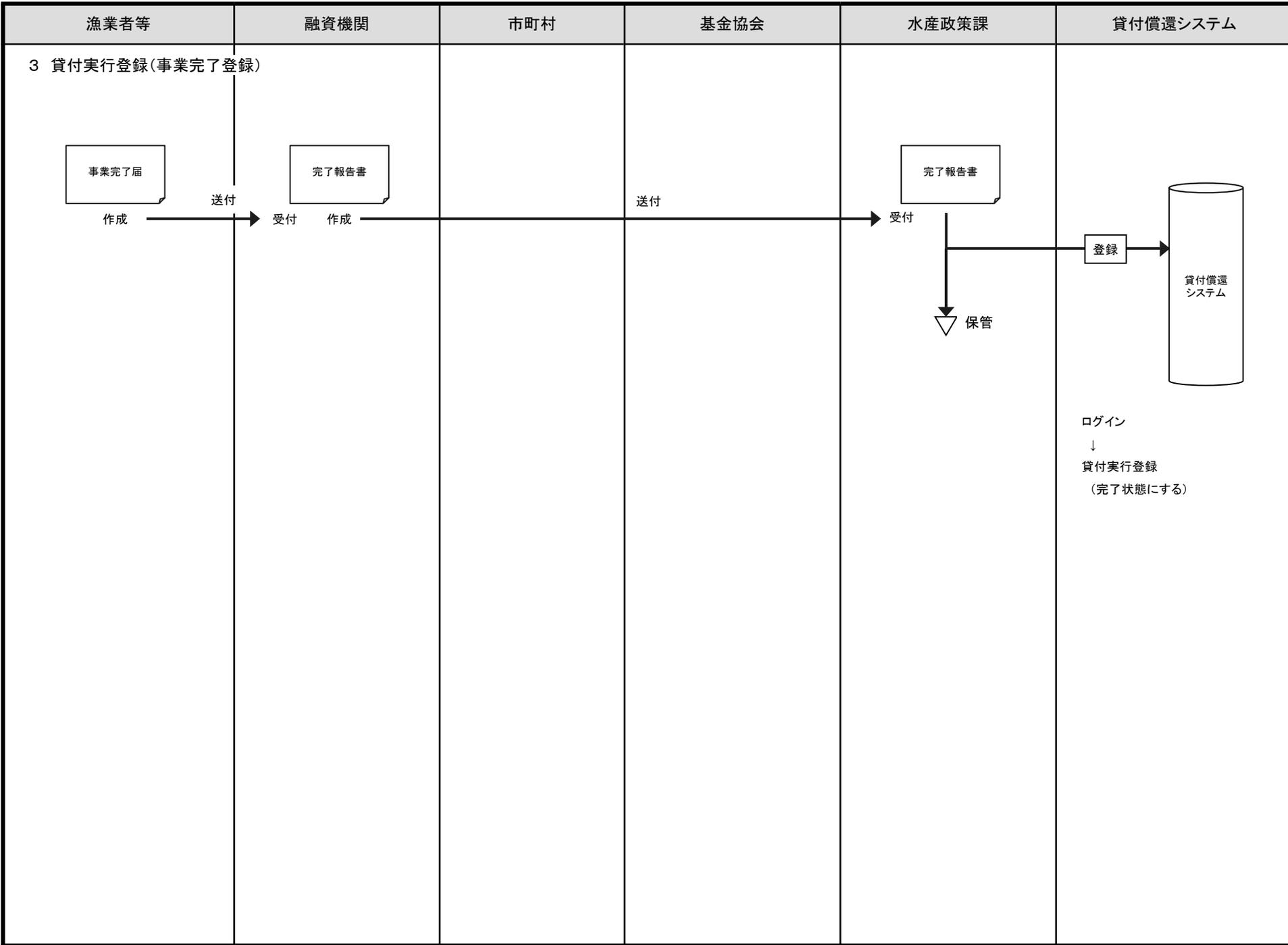
送付

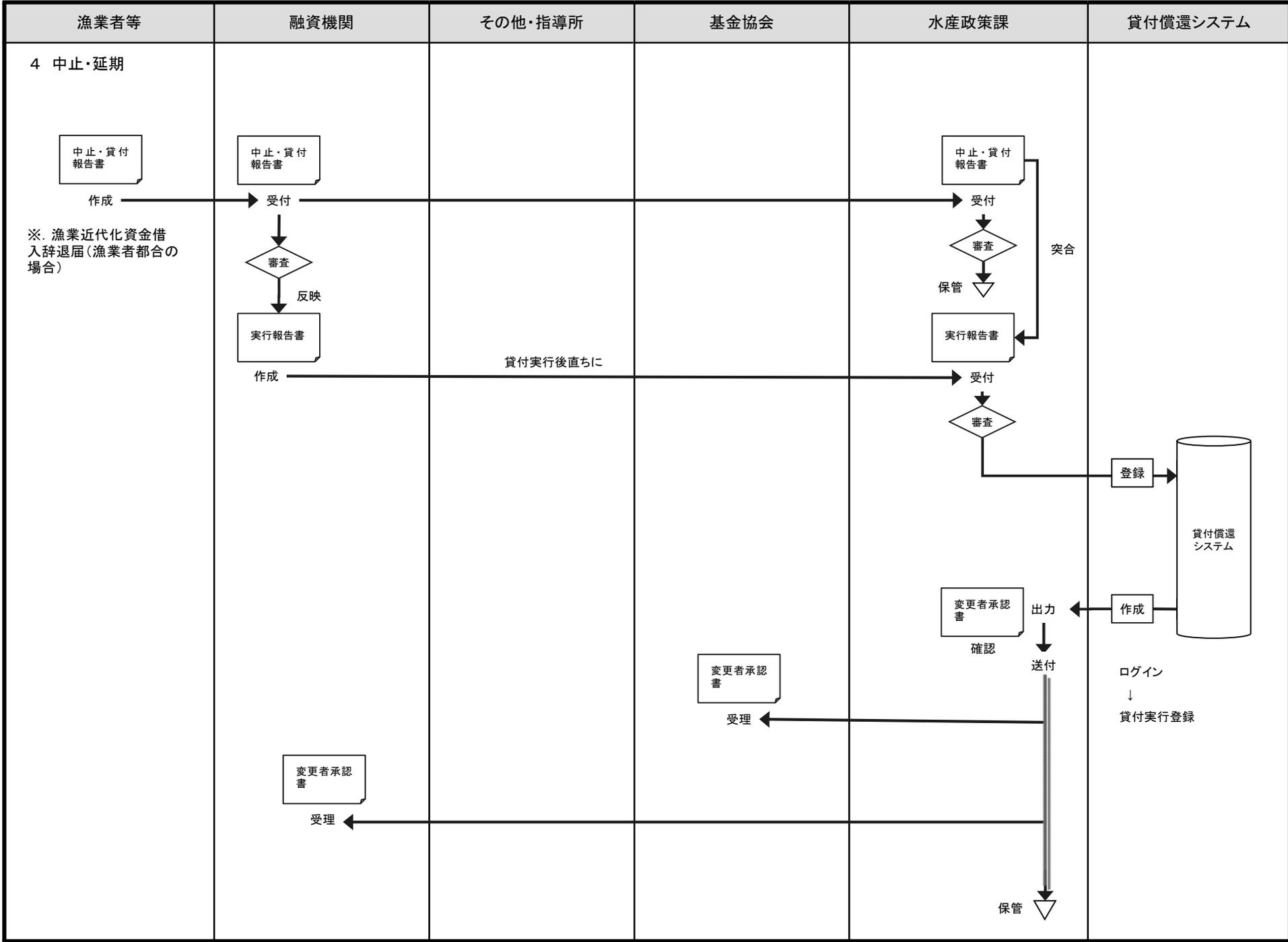


送付

保管



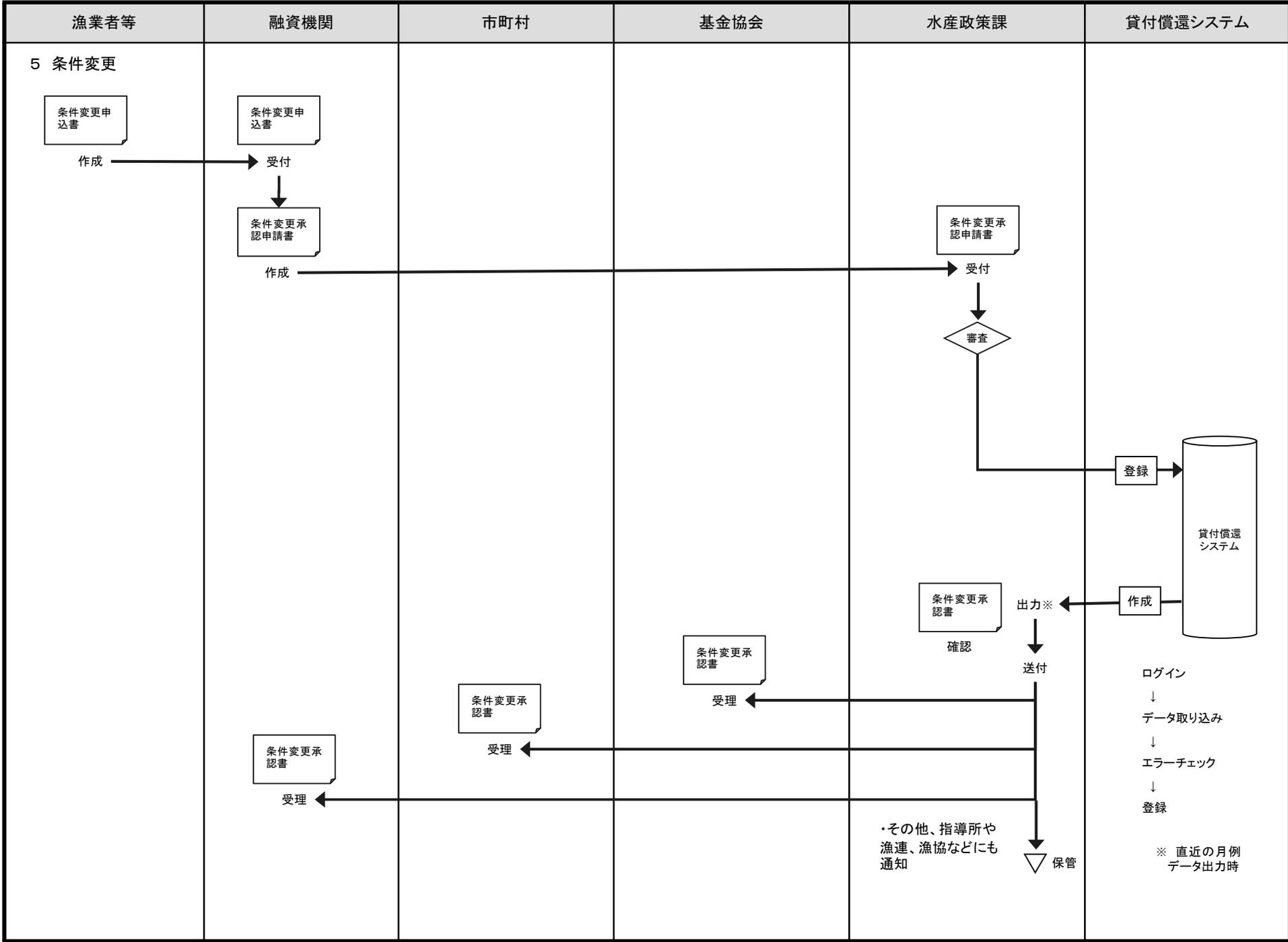




突合

送付

保管



漁業者等	融資機関	市町村	基金協会	水産政策課	貸付償還システム
------	------	-----	------	-------	----------

5 条件変更(線上償還)

線上償還報告書

作成

線上償還報告書

受付

審査

保管

登録



ログイン
↓
貸付承認登録



7 利子補給金交付

利子補給計算書

突合

利子補給計算書

出力

作成

貸付償還システム



利子補給金
交付請求書

作成

送付

利子補給金
交付請求書

受付・突合



確認

支出負担行
為決議書

作成

審査

支出命令書

作成

審査

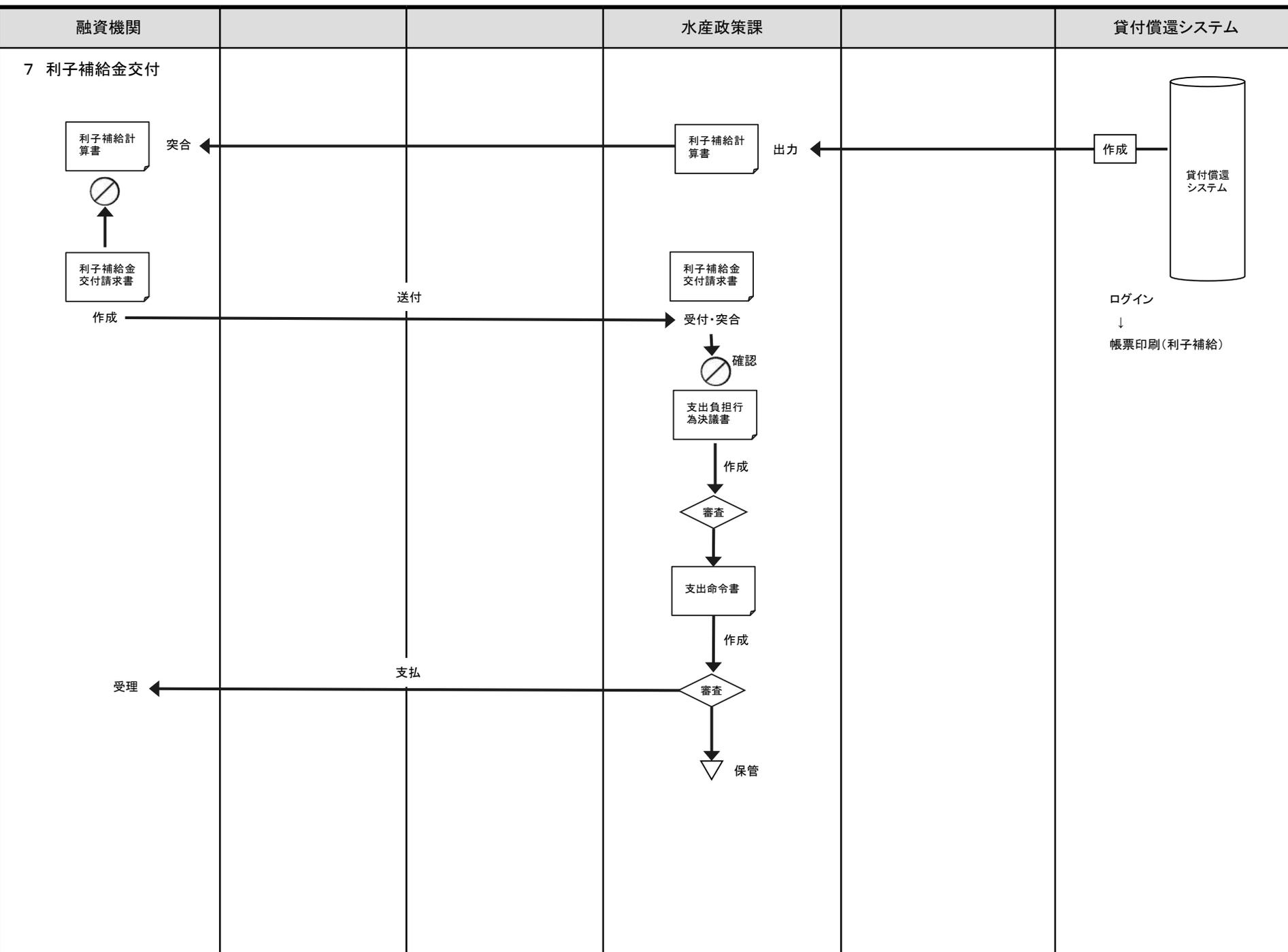
保管

ログイン

↓
帳票印刷(利子補給)

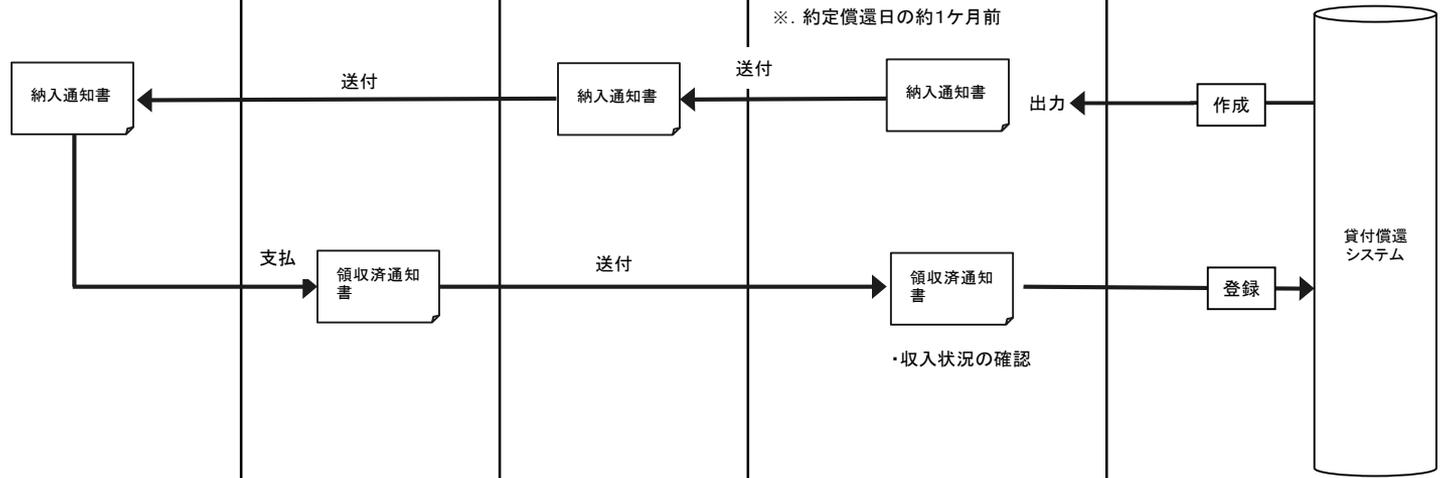
受理

支払



漁業者等	金融機関	信漁連経由	水産政策課	貸付償還システム	
------	------	-------	-------	----------	--

9 【沿岸漁業改善資金】償還処理



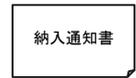
※. 約定償還日の約1ヶ月前

※. 約定償還日の入力
(6/20、10/20、2/20)

※. 調定／収納業務での入力
償還内容に応じて、調定及び収納情報を
を入力する。(約定日／約定外／繰上一括)

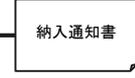
漁業者等	金融機関	信漁連経由	水産政策課	貸付償還システム	
------	------	-------	-------	----------	--

10 【沿岸漁業改善資金】督促処理



送付

送付



出力

作成



※. 償還期限後30日以内の交付

※. 発行日から起算して20日以内の期限を指定して交付

※. 帳票作成
(約定償還日の14日後に出力)

貸付償還システム

作成

該当所属長 様

デジタル政策課長

庁内クラウド更改に伴う仮想マシンの移行について（通知）

本県では、情報システムの調達・運用経費の削減及び災害対策の強化を図るために構築した庁内クラウド上に、業務システム、共有フォルダ等を構築しています。現行の庁内クラウド（第3次庁内クラウド）については、令和8年12月末に運用・保守の契約期間が終了する予定であることから、現在、次期庁内クラウド（第4次庁内クラウド）の構築を進めており、令和8年1月に稼働する予定となっています。

このため、現行の庁内クラウドに構築しているシステムについては、令和8年12月までに仮想マシンを移行することとなりますので、各システムの所管課におきましては、下記内容をご確認いただき、各システム保守業者への周知をお願いします。

なお、今回は事前の通知となっており、実際の作業依頼については改めてお知らせします。

記

1 移行概要

第3次庁内クラウドの仮想化基盤（VMware）から第4次庁内クラウドの仮想化基盤（Nutanix）へ移行します。

移行方法は、原則専用ツール（Nutanix Move）を使用し、ツールで対応できない場合は、OVFファイルのエクスポート・インポートによる移行を行います。

移行ツールを使用せず新たに仮想マシンを構築する場合は、システムの新規構築時と同様に庁内クラウド運用保守業者は仮想マシンの作成のみとなり、各システム保守業者にてOSからのインストール等の対応が必要となります。

2 移行期間

令和8年1月から同年12月

3 移行対象

第3次庁内クラウドで稼働しているすべてのシステム（別紙1）

ただし、令和8年12月までに終了（廃止）するシステムは除く

4 移行作業に係る依頼内容（予定）

（1）ヒアリングシートの回答（令和7年9月配布予定）

移行スケジュールを立てるため、各仮想マシンの状況を確認します。別途依頼しますので、各システム保守業者に確認後、回答をお願いします。

（2）移行当日の作業

別紙2を確認してください。

5 問い合わせ等

質問事項がある場合は、別紙3の質問シートにて記入のうえ、電子申請システムにより提出してください。

https://e-tumo.bizplat.asp.lgwan.jp/pref-kochi-u/offer/offerList_detail?tempSeq=16320

第3次高知県庁内クラウド利用システム一覧（2025年7月末時点）

（別紙1）-1

※新規構築後に、担当課名が変更になったシステムについて、変更依頼書が提出されていない場合は、**旧課名（部局名含む）のままとなっている場合がありますので、ご注意ください（訂正は、変更手続が必要です）。**

※Noは、（別紙1）-2の仮想マシン一覧のNoと対応しています。

No	システム名称	担当課	マシンkcl番号
128	貸付金管理システム	農業振興部 協同組合指導課	kcl225

第3次高知県庁内クラウド仮想マシン一覧（2025年7月末時点）

「バックアップ試験」/「監視登録」列の凡例
「○」: バックアップ開始/ご希望のオプション監視項目全て監視実施中(アラート検知中も含む)
「×」: バックアップ/監視オプションをご希望されているが、監視開始の依頼連絡なし
「△」: 監視オプションをご希望されているが、ご担当者様にて検討/準備中

No	システム名称	担当課	仮想マシン名	vCenterマシン名称	OS	構築日	バックアップ試験	定期バックアップ設定導入日	監視登録	備考
128	貸付金管理システム	農業振興部 協同組合指導課	貸付金管理システム	kcl225-KASHITUKE-01	Windows Server 2019 Standard Edition 64bit	2022/8/15	○	2023/3/31	○	

■移行時の作業担当と流れ

- ・移行前～移行当日の作業項目及び作業担当は下記となります。
- ・移行当日の「各システム保守業者」の作業項目が対応いただく内容となりますので、実施可能なタイミングのご確認をお願いいたします。
- ・移行作業項目については、現在精査中のため、変更となる項目が発生する可能性があります。

No.	作業項目	作業対象 仮想化基盤	作業担当		備考
			各システム 保守業者	庁内クラウド運用 保守業者	
転送開始					
サービス稼働	① 事前準備	移行元	—	○	不要VMスナップショット削除、ボリューム内空き容量確保
	② 初回転送	移行元→移行先	—	○	
	③ 差分転送	移行元→移行先	—	○	
	・	移行元→移行先	—	○	
	・ (移行日まで定期間隔で差分転送)	移行元→移行先	—	○	
移行当日					
サービス停止	④ サービス停止アナウンス	—	○	—	システム利用者に対し、通知
	⑤ ウイルスソフトの停止	移行元	○	—	VirtIOインストールの制限事項のため、事前にウイルスソフトを停止
	⑥ VirtIOインストール	移行元	○	—	Nutanix環境で必要となるVirtIOを各仮想マシンに手動でインストール
	⑦ アプリ・サービス停止	移行元	○	—	
	⑧ OSシャットダウン	移行元	△	○	基本的に庁内クラウド業者にて実施。定められたシャットダウン手順がある場合は、各システム保守業者にて実施
	⑨ 最終転送	移行元→移行先	—	○	
	⑩ VM登録・設定変更	移行先	—	○	
	⑪ OSパワーオン	移行先	—	○	
	⑫ 監視設定変更		○	—	監視サーバのIPアドレスが変更となるため、OSのFW等をお使いの場合は設定変更が必要になる可能性があります。 ※必要情報は庁内クラウド運用保守業者から提供
	⑬ その他設定変更	移行先	○	—	ライセンス登録等、基盤移行により仮想マシン側で再設定が必要な作業がある場合のみ
	⑭ アプリ・サービス起動	移行先	○	—	
	⑮ OS・アプリ・サービス動作確認	移行先	○	—	
	⑯ VMware Toolsアンインストール	移行先	○	—	不要となるVmware Toolsを各仮想マシンからアンインストール
⑰ 監視動作確認		—	○	監視サーバから仮想マシンが正常に監視出来ている事を確認	
再開	⑱ サービス再開	—	○	—	

■留意事項

- ・移行方法は原則としてNutanix社の移行専用ツールであるNutanix Moveを用いますが、新規に仮想マシン構築を希望するシステム保守業者はその旨ヒアリングシートにご記載ください。（ヒアリングシートは9月頃配布予定）
- ・Nutanix Moveで移行出来ない仮想マシンについては、OVFのエクスポート、インポートでの移行を想定しています。
- ・移行日の数日前（開始日はシステムによって異なります）より、新旧ストレージ間で転送（コピー）を行い、移行当日の転送を前回からの差分のみとすることで、サービス停止時間を最小限に抑えます。

[Nutanix Moveの非サポート対象]

- ・IPv6を設定しているゲストOS
- ・仮想マシン名に英語以外の文字もしくはシングル/ダブルクォーテーションを含む（基本的にありません）
- ・OS、アプリケーション等で重複排除機能を有効にしているゲストOS
- ・Microsoft Exchange Sever

[Nutanix Moveの移行制限事項]

- ・ ウイルス対策ソフトが起動中のWindows ゲストOS（事前にウイルスソフトが停止していれば可）
アンチウイルスソフトはVirtIO ドライバのインストールを妨げる懸念があり、移行作業時アンチウイルスソフトのサービスを停止いただきます。
- ・ Windows UACは自動インストール機能が疎外される可能性があります。（詳細確認中）
- ・ Nutanix MoveでサポートされているゲストOSは、以下のOSのみとなります。
下記以外のRHELのマイナーバージョン（8.8、8.9など）に関しては、Nutanix Moveでの動作検証未実施でありサポート外のため、移行作業が万が一失敗となった場合、調査不可の可能性あります。
その場合は別途協議の上、別の移行方式（OVFのインポート、エクスポートなど）でのリトライ作業となる可能性があります。

【レガシー-BIOSのゲストOS】

- ・ Windows Server 2016, 2019, 2022, 2025
- ・ RHEL 7.0-8.7, 8.10, 9.0-9.4

【UEFIが有効なゲストOS】

- ・ Windows Server 2016, 2019, 2022, 2025
- ・ RHEL 7.0, 7.1, 7.5-8.0, 8.5, 8.6, 9.0-9.4

- ・ 仮想マシン上でマウントしているCD/DVDドライブおよび、フロッピーディスクドライブは、移行時に切断されます。